

赤平市出身の映画監督・放送作家・タレントの鈴木貴之氏がはじめて連続ドラマの脚本と監督と手掛けるドラマ24「不便な便利屋」(テレビ東京系)が岡田将生氏主演で赤平市初となるドラマ撮影が1月より開始されています。

鈴木貴之氏 脚本・監督
×
岡田将生氏 主演
ドラマ24
「不便な便利屋」
F U B E N N A B E N R I Y A
赤平市で撮影中！

極寒・北海道の雄大な自然の中で繰り上げられる男たちのコメディドラマ。
名も無き田舎町で「便利屋」を営む3人の男たちのコメディドラマ「不便な便利屋」。
真冬の北海道ロケを敢行し、大自然と一面の銀世界を舞台に、全く噛み合わないトンチンカンな男3人が奇想天外で「ズレた」ストーリーを展開していきます。

▶ストーリー

～真っ白な雪に閉ざされた北海道の名も無き町の便利屋には、おせっかいを絵に描いたようなオーナーの松井と、離婚歴3回の梅本、そして吹雪の日に迷い込んだ若き脚本家の竹山(岡田将生氏)がいる。竹山は富良野へ行こうとしていた。だが、吹雪の夜にバスが立ち往生し、空腹を満たすために立ち寄った居酒屋で大いなる勘違いに巻きこまれ、酔って財布も携帯も失い…。仕方なくこの町に滞在することになる。～

■岡田将生氏(おかだまさき)
2006年デビュー。2009年には初主演「ホノカアボーイ」「重力ピエロ」等が公開されアカデミー賞をはじめ数々の新人賞を受賞。近年の作品に映画「オー！ファーザー」「想いのこし」「ST赤と白の捜査ファイル」がある。今年、主演映画「ストレイヤーズ・クロニクル」が公開になる。幅広い世代から支持される俳優である。



■鈴木貴之氏(すずいたかゆき)
大学在籍中に演劇の世界に入り、1990年に劇団「OPARTS」を結成。タレント・構成作家としてHTB「水曜どうでしょう」などの数々の番組の企画・出演に携わる。2001年より映画監督としても活動を開始。現在までに4作のメガホンを執る。活動の幅は多岐に渡り、表現の枠にとらわれない作品を生み出している。

撮影は3月まで行われ、4月に放送予定しており、赤平市としても「不便な便利屋赤平応援団」を立ち上げ、市民一丸となってドラマ撮影に協力していきたいと思っています。

撮影の状況によって、ボランティア協力が必要となってくる場合がありますので、事前に告知、募集することがあります。また、市内の各所での撮影をする際、周辺住民の方々にはご協力をお願いします。

■ドラマ 24「不便な便利屋」公式ホームページ <http://www.tv-tokyo.co.jp/benriya/>

■ Twitter https://twitter.com/tx_benriya

■ Facebook <https://www.facebook.com/tx.benriya>